News Release

B-EN-G

報道関係各位

2025年12月2日 ビジネスエンジニアリング株式会社

mcframe 7、SAP Cloud ERP 財務管理との連携を標準機能化システム連携の開発工数削減と導入期間の短縮に貢献

ビジネスエンジニアリング株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:羽田 雅一、以下「B-EN-G」)は、2025年12月1日に、生産・販売・原価管理ソリューション「mcframe 7(以下、mcframe)」において SAP Cloud ERP 財務管理との標準連携機能を新たに搭載しました。今回の機能追加により、導入・運用コストの削減、開発生産性の向上、品質の安定化を実現します。

■標準化の背景とお客様が得られるメリット

mcframe は様々な会計システムとの連携実績があり、多くのお客様にご活用いただいています。今回、導入 実績が多い SAP Cloud ERP 財務管理との連携を標準機能とすることで、以下のメリットを提供します。

- システムにかかる費用の削減個別開発が不要になるため、システム連携開発の初期費用を削減できます。加えて、連携にかかる運用保守費など、長期にわたり費用負担を軽減します。
- ・ 導入期間の短縮 連携開発・テストに要していた期間を大幅に短縮し、早期にシステムを稼働できます。
- ・ 品質の安定化 標準機能として提供することで、一定の品質を保証します。

■SAP Cloud ERP 財務管理 連携機能の主な特長

- ・ 標準機能として提供: 個別開発不要で、すぐに使える連携機能
- ・ 2つの連携方式: API 連携とファイル連携から、最適な方式を選択可能
- ・ 仕訳情報の連携: mcframe 内で発生する取引データをもとに仕訳情報を連携

■mcframe 7 プロダクトマネージャー | 津島 直

グローバル企業にとって SAP はデファクトスタンダードといえるソリューションです。加えて、mcframe との連携実績が最も多いソリューションのひとつのため、今回のリリースで連携対応できたことを嬉しく思います。 今後も mcframe の開発強化を通して、日本の製造業のデジタル変革を支援し、お客様の経営課題解決に貢献することで、製造業の競争力向上と持続的成長の実現を目指してまいります。

■今後の展望

今後も B-EN-G は、お客様の声を反映しながら、連携対象データや機能の拡充を継続的に推進します。また、 今回発表した連携機能を mcframe X にも展開し、より幅広いお客様にご利用いただける環境を整備してまいります。こうした取り組みにより、mcframe を進化させ、製造業の DX に貢献してまいります。

■mcframe について

mcframe は、生産・販売・原価管理を中心に会計・PLM・IoT 領域までカバーし、グローバルなものづくりを支える製造業向けのトータルソリューションです。1996年のリリース以来、四半世紀にわたり日本のものづくりによりそい、1,500を超える企業とそのグループ会社に導入されています。

組立加工からプロセス、大企業から中堅・中小企業、国内から海外まで、充実した標準機能と高い柔軟性を特長として、多くの製造業の課題解決を支援しています。

mcframeの詳細は https://www.mcframe.com/about をご覧ください。

■ビジネスエンジニアリング株式会社について

ビジネスエンジニアリングは、製造業を中心としたお客様のデジタル変革を IT で支援しています。IT 企画からシステムの構築、導入、運用にわたるコンサルティングおよび支援サービス、ならびに自社開発のパッケージソフトウェア「mcframe」の販売、導入で豊富な実績を有しています。また、基幹業務システム(ERP)やサプライチェーン(SCM)、IoT 等で蓄積されたデータを活用して、システムの高度化やカイゼン活動をお手伝いしています。中国(上海)、タイ(バンコク)、シンガポール、インドネシア(ジャカルタ)、アメリカ(シカゴ)の 5 ヶ所に海外子会社を有し、海外進出企業に対しても、日本と現地でよりそいながら製品やサービスを提供し、お客様の経営課題を解決しています。

ビジネスエンジニアリング株式会社の詳細は https://www.b-en-g.co.jp/ をご覧ください。

【当サービスに関してのお問い合わせ窓口】

ビジネスエンジニアリング株式会社 プロダクト事業本部 営業本部

電話:03-3510-1616 / E-mail: mcframe@b-en-g.co.jp

*SAP、SAP ロゴ、記載の SAP 製品およびサービス名は、SAP SE の商標または登録商標です。またその他の記載の社名・製品名は各社の商標または商標登録です。